

[平成20年度設置]

兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 教育実践高度化専攻（専門職学位課程）
【教職大学院】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 兵庫教育大学
平成20年4月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部企画課

職名・氏名 主査 ミヤ ワキ ヒロ カズ
宮 脇 浩 和

電話番号 0795-44-2156

（夜間） 0795-44-2156

F A X 0795-44-2009

e-mail office-kyosyoku@hyogo-u.ac.jp

兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 教育実践高度化専攻(専門職学位課程)
【教職大学院】設置に係る設置計画履行状況報告書

目 次

1 調査対象大学院の概要等	1
(1)設置者	1
(2)大学名	1
(3)大学院本部の位置	1
(4)管理運営組織	1
(5)調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等	2
(5)－①調査対象研究科等の名称, 定員	2
(5)－②－(a)調査対象研究科等の入学者の状況(概要)	2
(5)－③－(a)調査対象研究科等の在学者の状況(概要)	3
(5)－②－(b)調査対象研究科等の入学者の状況(学生の区分毎)	4
(5)－③－(b)調査対象研究科等の在学者の状況(学生の区分毎)	7
2 授業科目の概要	10
(1)授業科目表	10
(2)授業科目数	12
(3)未開講科目	12
(4)廃止科目	12
(5)授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」	12
(6)「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合	12
3 施設・設備の整備状況	13
4－(1) 既設大学等の状況	14
4－(2) 既存の教員養成分野における研究科等の状況	15
5 教員組織の概要	18
(1)教員組織・担当科目の状況	18
(2)科目別教員数一覧	23
(3)専任教員交代の理由	24
(4)専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」	24
6 留意事項に対する履行状況等	25
7 情報提供に関する事項	26
添付資料	27

教職大学院設置に係る設置計画履行状況報告書

1 調査対象大学院の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人 兵庫教育大学

(2) 大 学 名

兵庫教育大学 大学院

(3) 大学院本部の位置

兵庫県加東市下久米942-1

(4) 管理運営組織

職 名	認 可 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(カジタエイイチ) 梶 田 叡 一 (平成20年4月)		
研究科長	(カジタエイイチ) 梶 田 叡 一 (平成20年4月)		
専 攻 長	(カジサテツヤ) 加治佐 哲 也 (平成20年4月)		

(5) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

(5) - ① 調査対象研究科の名称、定員

調査対象学部等の 名称(学位)	認可時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
学校教育研究科 教育実践高度化専攻(P) 教職修士(専門職)	年	人	人	【学校経営コース】 これからの学校づくりをリードする校長や副校長、教頭などの学校経営専門職、学校を支援する教育行政専門職を養成し、高度な実践力、深い教育的見識に支えられた経営力の育成をめざす。 【授業実践リーダーコース】 主に教科において優れた教育実践力を備え、学校教育の抱える複雑かつ多様な諸課題の解決に向けてリーダーシップを発揮し、積極的に実践改革に取り組める教員を養成する。 【心の教育実践コース】 道徳教育や進路指導、生徒指導などいわゆる「教科外教育」として位置づけられている教育活動を対象とし、「心の教育」に取り組むための実践的力を高め、学校現場での「心の教育実践プログラム」の開発・実践・評価にリーダーシップを発揮できる教員を養成する。 【小学校教員養成特別コース】 小学校教員一種免許状とともに修了時には専修免許状も取得させる。実践的な指導力と自己の実践を省察・改善できる能力を身に付け、新しい学校づくりを担える教員の養成をめざす。
学校経営コース	2	20	40	
授業実践リーダーコース	2	30	60	
心の教育実践コース	2	20	40	
小学校教員養成特別コース	3	30	90	

(5) - ② - (a) 調査対象研究科等の入学者の状況(概要)

(学校経営コース)

対象年度		平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備 考
区 分					
A 入学定員		人	人	0.6倍	
		20			
志願者数		12			
受験者数		12			
合格者数		12			
B 入学者数		12			
入学定員超過率 B/A		0.6			

(授業実践リーダーコース)

対象年度		平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備 考
区 分					
A 入学定員		人	人	0.7倍	
		30			
志願者数		27			
受験者数		25			
合格者数		25			
B 入学者数		21			
入学定員超過率 B/A		0.7			

(心の教育実践リーダーコース)

対象年度		平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備 考
区 分					
A 入学定員		人	人	0.7倍	
		20			
志願者数		18			
受験者数		17			
合格者数		17			
B 入学者数		14			
入学定員超過率 B/A		0.7			

(小学校教員養成特別コース)

区 分	対象年度	平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備 考
A 入学定員		人 30	人	1.26倍	
志願者数		55			
受験者数		53			
合格者数		43			
B 入学者数		38			
入学定員超過率 B/A		1.26			

(5) -③- (a) 調査対象研究科等の在学者の状況(概要)

(学校経営コース)

学 年	対象年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次		12		
2年次				
計		12		

(授業実践リーダーコース)

学 年	対象年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次		21		
2年次				
計		21		

(心の教育実践リーダーコース)

学 年	対象年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次		14		
2年次				
計		14		

(小学校教員養成特別コース)

学 年	対象年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次		38		
2年次				
計		38		

(5) -②- (b) 調査対象研究科等の入学者の状況(学生の区分毎)

(学校経営コース：平成20年度入学者)

区 分			幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	静岡県 教育委員会	派遣制度			1			1		
		修学休業制度						0		
		勤務継続						0		
		その他						0		
		小 計	0	0	1	0	0	1		
	京都府 教育委員会	派遣制度		1					1	
		修学休業制度							0	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	1	0	0	0	1		
	兵庫県 教育委員会	派遣制度				5			5	
		修学休業制度							0	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	0	0	5	0	5		
	鳥取県 教育委員会	派遣制度		1	1	1			3	
		修学休業制度							0	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	1	1	1	0	3		
	山口県 教育委員会	派遣制度			2				2	
		修学休業制度							0	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	0	2	0	0	2		
	計	派遣制度	0	2	4	6			12	
		修学休業制度							0	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	2	4	6	0	12		
学部 新卒者										
合 計			0	2	4	6	0	12		

(授業実践リーダーコース：平成20年度入学者)

区 分			幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	石川県 教育委員会	派遣制度				1		1		
		修学休業制度						0		
		勤務継続						0		
		その他						0		
		小 計	0	0	0	1	0	1		
	大阪府 教育委員会	派遣制度							0	
		修学休業制度			1				1	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	0	1	0	0	1		
	兵庫県 教育委員会	派遣制度		4			1		5	
		修学休業制度							0	
		勤務継続			1	2			3	
		その他							0	
		小 計	0	4	1	3	0	8		
	和歌山県 教育委員会	派遣制度		1					1	
		修学休業制度							0	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	1	0	0	0	1		
	広島県 教育委員会	派遣制度							0	
		修学休業制度							0	
		勤務継続		1					1	
		その他							0	
		小 計	0	1	0	0	0	1		
	佐賀県 教育委員会	派遣制度		1					1	
		修学休業制度							0	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	1	0	0	0	1		
大分県 教育委員会	派遣制度		1					1		
	修学休業制度							0		
	勤務継続							0		
	その他							0		
	小 計	0	1	0	0	0	1			
鹿児島県 教育委員会	派遣制度		1	1				2		
	修学休業制度							0		
	勤務継続							0		
	その他							0		
	小 計	0	1	1	0	0	2			
計	派遣制度		8	1	2			11		
	修学休業制度			1				1		
	勤務継続		1	1	2			4		
	その他							0		
	小 計	0	9	3	4	0	16			
学部 新卒者	教員免許 の有無	有	2	3	3	3	1	5		
		無						0		
		小 計	0	3	2	0	0	5		
合 計			0	12	5	4	0	21		

(心の教育実践コース：平成20年度入学者)

区 分			幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考
現 職 教 員	大阪府 教育委員会	派遣制度						0	
		修学休業制度						0	
		勤務継続		1			1	2	
		その他						0	
		小 計	0	1	0	0	1	2	
	兵庫県 教育委員会	派遣制度			3	1		4	
		修学休業制度						0	
		勤務継続		1				1	
		その他						0	
		小 計	0	1	3	1	0	5	
	沖縄県 教育委員会	派遣制度			1			1	
		修学休業制度						0	
		勤務継続						0	
		その他						0	
		小 計	0	0	1	0	0	1	
	計	派遣制度			4	1		5	
		修学休業制度						0	
		勤務継続		2			1	3	
		その他						0	
		小 計	0	2	4	1	1	8	
学部 新卒者	教員免許 の有無	有	2	3	4	3	1	6	
		無						0	
		小 計	0	3	3	0	0	6	
合 計			0	5	7	1	1	14	

(小学校教員養成特別コース：平成20年度入学者)

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現職教員									
学部新卒者	教員免許 の有無	有	2	0	12	12	0	16	
		無						22	
		小 計	2	0	12	2	0	38	
合 計		2	0	12	2	0	38		

(5) -③- (b) 調査対象研究科等の在学者の状況(学生の区分毎)

(学校経営コース：平成20年度入学者)

区 分			幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	静岡県 教育委員会	派遣制度			1			1		
		修学休業制度						0		
		勤務継続						0		
		その他						0		
		小 計	0	0	1	0	0	1		
	京都府 教育委員会	派遣制度	0	1					1	
		修学休業制度							0	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	1	0	0	0	1		
	兵庫県 教育委員会	派遣制度				5			5	
		修学休業制度							0	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	0	0	5	0	5		
	鳥取県 教育委員会	派遣制度		1	1	1			3	
		修学休業制度							0	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	1	1	1	0	3		
	山口県 教育委員会	派遣制度			2				2	
		修学休業制度							0	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	0	2	0	0	2		
計	派遣制度	0	2	4	6			12		
	修学休業制度							0		
	勤務継続							0		
	その他							0		
	小 計	0	2	4	6	0	12			
学部 新卒者										
合 計			0	2	4	6	0	12		

(授業実践リーダーコース：平成20年度入学者)

区 分			幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考	
現 職 教 員	石川県 教育委員会	派遣制度				1		1		
		修学休業制度						0		
		勤務継続						0		
		その他						0		
		小 計	0	0	0	1	0	1		
	大阪府 教育委員会	派遣制度							0	
		修学休業制度			1				1	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	0	1	0	0	1		
	兵庫県 教育委員会	派遣制度		4		1			5	
		修学休業制度							0	
		勤務継続			1	2			3	
		その他							0	
		小 計	0	4	1	3	0	8		
	和歌山県 教育委員会	派遣制度		1					1	
		修学休業制度							0	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	1	0	0	0	1		
	広島県 教育委員会	派遣制度							0	
		修学休業制度							0	
		勤務継続		1					1	
		その他							0	
		小 計	0	1	0	0	0	1		
	佐賀県 教育委員会	派遣制度		1					1	
		修学休業制度							0	
		勤務継続							0	
		その他							0	
		小 計	0	1	0	0	0	1		
	大分県 教育委員会	派遣制度		1					1	
		修学休業制度							0	
勤務継続								0		
その他								0		
小 計		0	1	0	0	0	1			
鹿児島県 教育委員会	派遣制度		1	1				2		
	修学休業制度							0		
	勤務継続							0		
	その他							0		
	小 計	0	1	1	0	0	2			
計	派遣制度		8	1	2			11		
	修学休業制度			1				1		
	勤務継続		1	1	2			4		
	その他							0		
	小 計	0	9	3	4	0	16			
学部 新卒者	教員免許 の有無	有	2	3	3	3	1	5		
		無						0		
		小 計	0	3	2	0	0	5		
合 計			0	12	5	4	0	21		

(心の教育実践コース：平成20年度入学者)

区 分			幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考
現 職 教 員	大阪府 教育委員会	派遣制度						0	
		修学休業制度						0	
		勤務継続		1			1	2	
		その他						0	
		小 計	0	1	0	0	1	2	
	兵庫県 教育委員会	派遣制度			3	1		4	
		修学休業制度						0	
		勤務継続		1				1	
		その他						0	
		小 計	0	1	3	1	0	5	
	沖縄県 教育委員会	派遣制度			1			1	
		修学休業制度						0	
		勤務継続						0	
		その他						0	
		小 計	0	0	1	0	0	1	
	計	派遣制度			4	1		5	
		修学休業制度						0	
		勤務継続		2			1	3	
		その他						0	
		小 計	0	2	4	1	1	8	
学部 新卒者	教員免許 の有無	有	2	3	4	3	1	6	
		無						0	
		小 計	0	3	3	0	0	6	
合 計			0	5	7	1	1	14	

(小学校教員養成特別コース：平成20年度入学者)

区 分			幼稚園	小学校	中学校	高 校	特別支援 学 校	小 計	備 考
現職教員									
学部新卒者	教員免許 の有無	有	2	0	12	12	0	16	
		無						22	
		小 計	2	0	12	2	0	38	
		合 計		2	0	12	2	0	

2 授業科目の概要

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当 年次	単位数又は時間数				授業形態		専任教員配置						備考
		必修	選択	自由	講義	演習	実験 実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
① 教育課程の編成・実施に関する領域														
特色あるカリキュラムづくりの理論と実際A	1		2			○		1						
特色あるカリキュラムづくりの理論と実際B	1		2			○		1						
② 教科等の実践的な指導方法に関する領域														
授業の指導計画と教材研究の演習A	1		2			○		1	1					
授業の指導計画と教材研究の演習B	1		2			○		1	1					
授業での学習支援と指導法に関する事例分析A	1		2		○			1	1					
授業での学習支援と指導法に関する事例分析B	1		2		○			1	1					
授業における評価の基準作成理論と学力評価法A	1		2			○		1	2					
授業における評価の基準作成理論と学力評価法B	1		2			○		1	2					
③ 生徒指導、教育相談に関する領域														
児童生徒の問題行動に関する事例研究A	1		2			○		1	1					
児童生徒の問題行動に関する事例研究B	1		2			○		1	1					
学校における心の教育の実践研究A	1		2			○		4	1		1			
学校における心の教育の実践研究B	1		2			○		4	1		1			
④ 学級経営、学校経営に関する領域														
教員のための学校組織マネジメントの実践演習A	1		2			○		3						
教員のための学校組織マネジメントの実践演習B	1		2			○		1	3					
児童生徒を活かす学級経営の実践演習A	1		2			○		2		1				
児童生徒を活かす学級経営の実践演習B	1		2			○		2		1				
⑤ 学校教育と教員の在り方に関する領域														
教員の社会的役割と自己啓発A	1		2			○		1						
教員の社会的役割と自己啓発B	1		2			○		1						
教員のための人権教育の理論と方法A	1		2			○			1					
教員のための人権教育の理論と方法B	1		2			○			1					
⑥ その他の領域														
人間的成長を促す教育の理論と実践A	1		2		○									
人間的成長を促す教育の理論と実践B	1		2		○									
学校における特別支援教育への対応と方法A	1		2		○									
学校における特別支援教育への対応と方法B	1		2		○									
教員のための情報処理演習(基礎)	1		2			○			1					
教員のための情報処理演習(応用)	1		2			○			1					
[学校経営コース]														
教育行財政の制度と運用	1		2		○			1	1					
教育施策の立案と評価	2		2			○		3						
教育法規の理論と実務演習	1		2		○			2	1					
学校組織マネジメントと学校評価	1		2			○		2	1					
教職員職能開発と研修プログラムの開発	1		2			○		4						
開かれた学校づくりの事例と実践演習	2		2			○		1	3					
カリキュラムの開発と学校の特色づくり	1		2			○		2	2					
学校危機管理の理論と事例演習	1		2		○			3	1					
学校改善のための教育調査法	1		2		○			1	1					
学校改善プラン・教育行政改善プランの開発	2		2			○		5	3					

	授業科目の名称	配当 年次	単位数又は時間数				授業形態		専任教員配置						備考	
			必修	選択	自由		講義	演習	実験 実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	[授業実践リーダーコース]															
	メンタリングの理論と実践	1		2				○		1	1					
	教育実践者の専門的な思考形式とその知識基盤	1		2				○		1	2					
	教育実践研究の組織化と推進	1		2				○		2	1					
	学校における実践課題の発見・探究過程	1		2				○		2	2					
	学校カリキュラムのデザイナー開発とその評価ー	1		2				○		1	1	1				
	学習環境の開発と改善	2		2				○		2		1				
	教科カリキュラム開発、単元開発・指導法開発及びその評価	1		2				○		2	1					
	高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善	2		2				○		2	4					
	素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術	2		2				○		3	1					
	教育実践課題解決研究	1～2		8				○		8	5	1				
	[心の教育実践コース]															
	道徳教育及び道徳授業の理論と実際	1		2				○		2	1					
	道徳授業の教材及び指導過程の実践開発	2		2				○		2	1					
	キャリア教育実践プログラムの開発	1		2				○		2						
	教育相談の理論と技能開発	2		2				○		1	1		1			
	生徒指導のための協働的指導体制の事例研究	2		2				○		1						
	円滑な学級経営のための力量形成	1		2				○				1				
	人間関係に関わる諸問題への予防・介入策開発	2		2				○		1						
	家庭教育支援の実際	2		2				○								
	地域教育活動プログラムの開発	1		2			○				1					
	心の教育総合研究	2		2				○		6	3	1	1			
	[小学校教員養成特別コース]															
	学級づくりと教育的関係の構築	2		2				○		2						
	特別活動指導と自治的文化的活動の展開	2		2				○		3						
	教科の授業づくりと授業分析・評価	2		2				○		2	1					
道徳教育諸理論と道徳の授業づくり	1		2				○		1	1						
総合学習の創造過程と評価法	2		2				○		2	1						
生徒指導とキャリア教育の実際	2		2				○		2	1						
障害のある児童への指導と支援方法	2		2				○			1						
教育実地基礎研究Ⅰ（レポート作成法の研究）	1		2				○		1	2						
教育実地基礎研究Ⅱ（教育実践研究法の研究）	2		2				○		1	3						
教育実践研究（アクション・リサーチ）	3		4				○		6	5						
教科の内容・指導法研究Ⅰ（国語科・音楽科）	3		2				○		1							
教科の内容・指導法研究Ⅱ（算数科・図工科）	3		2				○		1	2						
教科の内容・指導法研究Ⅲ（社会科・家庭科）	3		2				○		1	1						
教科の内容・指導法研究Ⅳ（理科・体育科）	3		2				○		2							
教科の内容・指導法研究Ⅴ（生活科・総合学習・英語）	3		2				○		2							
実習科目	[学校経営コース]															
	学校経営専門職インターンシップ	2		10				○		6	3					
	教育行政専門職インターンシップ	2		10				○		6	3					
	[授業実践リーダーコース]															
	メンタリング実習	1		2				○		3	1					
	教育実践研究開発プロジェクト実習	2		4				○		8	5	1				
	教育実践改善研究実習	2		4				○		3	1					
	[心の教育実践コース]															
	心の教育実地研究Ⅰ（学校における「心の教育」の実際）	1		4				○		6	3	1	1			
	心の教育実地研究Ⅱ（アクション・リサーチ）	2		4				○		6	3	1	1			
	心の教育実地研究Ⅲ（ケースカンファレンス）	2		2				○		6	3	1	1			
	[小学校教員養成特別コース]															
	実地研究Ⅰ（基本実習）	2		4				○		6	5					
実地研究Ⅱ（発展実習）	2		8				○		6	5						
実地研究リフレクションセミナー	2		2				○		6	5						
インターンシップ	3		2				○		6	5						

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
	83		83					
[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	共通・分野別・実習	必修・選択・自由	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	共通・分野別・実習	必修・選択・自由	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 0$$

3 施設・設備の整備状況

(嬉野台キャンパス)

区 分	認可時の計画	変更状況	備 考
【施設】 講義室	共通講義棟3階 302号室(80名収容), 304号室(80名収容) 305号室(30名収容), 307号室(30名収容) 311号室(62名収容), 312号室(24名収容) ※311号室には, 情報コンセントを設置しており, 授業等で使用していない場合は自由に利用することを可能にしている。		
自習室	14室(230名収容) 【学生1人当たりの専有面積約1.5㎡】		
図書室 教員研究室	座席数 177席 45室(45名収容、パソコン45台)		学校教育学部及び連合学校教育学研究科と共用 学校教育学部及び連合学校教育学研究科と共用
【設備】 図書	図書319,303冊【うち外国書81,825冊】 学術雑誌3,728種類【外国雑誌1,205種】 視聴覚資料9,628点	図書327,465冊【うち外国書82,115冊】 学術雑誌3,731種類【外国雑誌1,207種】 視聴覚資料9,891点	

(神戸サテライトキャンパス)

区 分	認可時の計画	変更状況	備 考
【施設】 講義室	神戸情報文化ビル3階 講義室1(32名収容), 講義室2(28名収容) 講義室3(18名収容), 講義室4(48名収容) 講義室5(54名収容), 講義室6(12名収容)		
演習室	演習室1(6名収容), 演習室2(6名収容) 演習室3(10名収容), 演習室4(10名収容) 演習室5兼学校心理相談室(6名収容) 演習室6(8名収容), 演習室7(8名収容) 演習室8(8名収容), 演習室9(8名収容) 演習室10(8名収容)		
自習室・図書室	1室(20名程度収容) 【学生1人当たりの専有面積約3.7㎡】		
パソコン室	1室(24名収容, パソコン16台)		
事務室兼教員控室	1室(10名程度収容, パソコン4台)		
【設備】 図書	図書1,706冊【うち外国書25冊】 学術雑誌39種類 視聴覚資料12点	図書2,743冊【うち外国書43冊】 学術雑誌106種類 視聴覚資料19点	

4- (1) 既設大学等の状況

大学 の 名 称	兵 庫 教 育 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入 定 学 員	収 定 容 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
学校教育学部	4 年	160 人	0 年次 人	640 人	学士 (学校教育学)	1.09 倍	昭和57 年度	兵庫県加東市 下久米942-1	

4－(2) 既存の教員養成分野における研究科等の状況

【学校教育研究科学校教育学専攻（M）】

（単位：人）

区 分			平成19年度	平成20年度	備 考
入 学 者 数	現 職 教 員	派遣制度	16	13	
		修学休業制度	4	2	
		勤務継続	14	19	
		その他	0	0	
		小計（a）	34	34	
	学部新卒者（b）		34	26	
	社会人学生（c）		20	27	
	計（d=a+b+c）		88	87	
入学定員（e）			80	80	
定員超過率（d/e）			1.10	1.08	

【学校教育研究科特別支援教育学専攻（M）】

（単位：人）

区 分			平成19年度	平成20年度	備 考
入 学 者 数	現 職 教 員	派遣制度	22	15	
		修学休業制度	2	0	
		勤務継続	0	0	
		その他	0	0	
		小計（a）	24	15	
	学部新卒者（b）		15	14	
	社会人学生（c）		1	6	
	計（d=a+b+c）		40	35	
入学定員（e）			30	30	
定員超過率（d/e）			1.33	1.16	

【学校教育研究科教科・領域教育学専攻（M）】

（単位：人）

区 分			平成19年度	平成20年度	備 考
入 学 者 数	現 職 教 員	派遣制度	37	35	
		修学休業制度	3	5	
		勤務継続	6	10	
		その他	0	0	
		小計（a）	46	50	
	学部新卒者（b）		47	49	
	社会人学生（c）		34	26	
	計（d=a+b+c）		127	125	
入学定員（e）			90	90	
定員超過率（d/e）			1.41	1.38	

【学校教育研究科学校指導職専攻（M）】

（単位：人）

区 分			平成19年度	平成20年度	備 考
入 学 者 数	現 職 教 員	派遣制度	15	—	平成20年度から学生募集停止
		修学休業制度	0	—	
		勤務継続	0	—	
		その他	0	—	
		小計（a）	15	—	
	学部新卒者（b）		0	—	
	社会人学生（c）		0	—	
	計（d=a+b+c）		15	—	
	入学定員（e）		20	—	
定員超過率（d/e）		0.75	—		

【学校教育研究科教育実践高度化専攻（M）】

（単位：人）

区 分		平成19年度	平成20年度	備 考	
入 学 者 数	現 職 教 員	派遣制度	17	—	平成20年度から学生募集停止
		修学休業制度	3	—	
		勤務継続	7	—	
		その他	0	—	
		小計（a）	27	—	
	学部新卒者（b）		34	—	
	社会人学生（c）		15	—	
	計（d=a+b+c）		76	—	
	入学定員（e）		80	—	
定員超過率（d/e）		0.95	—		

5 教員組織の概要

(1) 教員組織・担当科目の状況

認可時の計画				変更状況					備考	
専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
③・④	教授	廣岡 徹 (●)	平成20年4月	教員のための学校組織マネジメントの実践演習A 教員のための学校組織マネジメントの実践演習B 教育法規の理論と実務演習 教職員職能開発と研修プログラムの開発 開かれた学校づくりの事例と実践演習 カリキュラムの開発と学校の特色づくり 学校危機管理の理論と事例演習 学校改善プラン・教育行政改善プランの開発 学校経営専門職インターンシップ 教育行政専門職インターンシップ						①(前)6.9,(後)3.3 ②(前)0.8,(後)0.2
④	教授 (専攻長)	加治佐 哲也 (●)	平成20年4月	教員のための学校組織マネジメントの実践演習A 教育行政の制度と運用 教育法規の立案と評価 学校組織マネジメントと学校評価 教職員職能開発と研修プログラムの開発 学校改善プラン・教育行政改善プランの開発 学校経営専門職インターンシップ 教育行政専門職インターンシップ						①(前)6,(後)3.3 ②(前)3.5,(後)2.3
④	教授	丸頭 英明 (●)	平成20年4月	教育法規の理論と実務演習 学校危機管理の理論と事例演習 学校改善プラン・教育行政改善プランの開発 学校経営専門職インターンシップ 教育行政専門職インターンシップ						①(後)1.3 ②(前)13,(後)4
④	教授	浅野 良一 (●)	平成20年4月	教員のための学校組織マネジメントの実践演習A 教育法規の立案と評価 学校組織マネジメントと学校評価 教職員職能開発と研修プログラムの開発 学校改善プラン・教育行政改善プランの開発 学校経営専門職インターンシップ 教育行政専門職インターンシップ						①(前)4.1,(後)2 ②(前)0.1,(後)0.1
④	教授	西岡 伸紀 (●)	平成20年4月	カリキュラムの開発と学校の特色づくり 学校危機管理の理論と事例演習 学校改善のための教育調査法 学校改善プラン・教育行政改善プランの開発 学校経営専門職インターンシップ 教育行政専門職インターンシップ						①(前)1.3,(後)0.3 ②(前)7,(後)2.4
④	教授	渡邊 規矩郎 (●)	平成20年4月	教員の社会的役割と自己啓発A ※ 教員の社会的役割と自己啓発B ※ 教職員職能開発と研修プログラムの開発 学校経営専門職インターンシップ 教育行政専門職インターンシップ						①(前)3.4 ②なし
④	准教授	竺沙 知章 (●)	平成20年4月	教員のための学校組織マネジメントの実践演習B 教育行政の制度と運用 教育法規の理論と実務演習 開かれた学校づくりの事例と実践演習 学校危機管理の理論と事例演習 学校改善プラン・教育行政改善プランの開発 学校経営専門職インターンシップ 教育行政専門職インターンシップ						①(前)2.5,(後)2.1 ②(前)2.2,(後)2.2
④	准教授	武井 敦史 (●)	平成20年4月	教員のための学校組織マネジメントの実践演習B 学校組織マネジメントと学校評価 開かれた学校づくりの事例と実践演習 カリキュラムの開発と学校の特色づくり 学校改善のための教育調査法 学校改善プラン・教育行政改善プランの開発 学校経営専門職インターンシップ 教育行政専門職インターンシップ						①(前)2.5,(後)3.3 ②(前)4.8,(後)0.2
④	准教授	大野 裕己 (●)	平成20年4月	教員のための学校組織マネジメントの実践演習B 開かれた学校づくりの事例と実践演習 カリキュラムの開発と学校の特色づくり 学校改善プラン・教育行政改善プランの開発 学校経営専門職インターンシップ 教育行政専門職インターンシップ						①(後)1.7 ②(前)2.7
④	教授	山口 修 (●)	平成20年4月	教材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術 教育実践課題解決研究 教育実践研究開発プロジェクト実習						①(通年)4 ②(前)4.5,(後)0.4
③・④	教授	上西 一郎 (●)	平成20年4月	教材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術 教育実践課題解決研究 教科の内容・指導法研究Ⅳ(理科・体育科) ※ メンタリング実習 教育実践研究開発プロジェクト実習 教育実践改善研究実習						①(通年)4,(集中)60 ②(前)5.7,(後)2.4,G
④	教授	増澤 康男 (●)	平成20年4月	学習環境の開発と改善 教材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術 教育実践課題解決研究 教育実践研究開発プロジェクト実習						①(通年)4 ②(前)4.5,(後)7.4
④	教授	長澤 憲保 (●)	平成20年4月	授業での学習支援と指導法に関する事例分析A 授業での学習支援と指導法に関する事例分析B メンタリングの理論と実践 教育実践者の専門的な思考形式とその知識基盤 教育実践課題解決研究 学級づくりと教育的関係の構築 特別活動指導と自治的文化的活動の展開 メンタリング実習 教育実践研究開発プロジェクト実習 教育実践改善研究実習						①(前)8.4,(後)1.6,(通年)4,(集中)60 ②(前)5.1,(後)6.5,(通年)0.7
④	教授	松本 伸示 (●)	平成20年4月	教科カリキュラム開発、単元開発・指導法開発及びその評価 高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善 教育実践課題解決研究 教科の内容・指導法研究Ⅴ(生活科・総合学習・英語) ※ 教育実践研究開発プロジェクト実習						①(後)2.9,(通年)4 ②(前)4,(後)7.2,(通年)0.3
③・④	教授	米田 豊 (●)	平成20年4月	授業の指導計画と教材研究の演習A ※ 授業の指導計画と教材研究の演習B ※ 教育実践研究の組織化と推進 学校における実践課題の発見・探究過程 学校カリキュラムのデザイナー開発とその評価 学習環境の開発と改善 教育実践課題解決研究 メンタリング実習 教育実践研究開発プロジェクト実習 教育実践改善研究実習						①(前)4,(後)7.2,(通年)4,(集中)60 ②(前)1
④	教授	佐藤 真 (●)	平成20年4月	授業における評価の基準作成理論と学力評価法A 授業における評価の基準作成理論と学力評価法B 教科カリキュラム開発、単元開発・指導法開発及びその評価 高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善 教育実践課題解決研究 総合学習の創造過程と評価法 教育実践研究開発プロジェクト実習						①(後)5.5,(通年)4 ②(前)6,(後)0.4

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
①・他	教授	岩田 一彦 (●)	平成20年4月	教育実践研究の組織化と推進 学校における実践課題の発見・探究過程 教育実践課題解決研究 教育実践研究開発プロジェクト実習						①(後)5.3,(通年)4 ②(前)15.7,(集中)30
③	准教授	天根 哲治 (●)	平成20年4月	メンタリングの理論と実践 学校カリキュラムのデザイン開発とその評価 教育実践課題解決研究 教育実践研究開発プロジェクト実習						①(前)2.4,(後)2.4,(通年)4 ②(前)3.8,(後)2.2
③	准教授	黒岩 哲 (●)	平成20年4月	教育実践者の専門的な思考形式とその知識基盤 学校における実践課題の発見・探究過程 高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善 教育実践課題解決研究 教育実践研究開発プロジェクト実習						①(後)3.7,(通年)4 ②(前)2.8,(後)3.9
③	准教授	吉水 裕也 (●)	平成20年4月	授業での学習支援と指導法に関する事例分析A 授業での学習支援と指導法に関する事例分析B 授業における評価の基準作成理論と学力評価法A ※ 授業における評価の基準作成理論と学力評価法B ※ 教科カリキュラム開発、単元開発・指導法開発及びその評価 高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善 教育実践課題解決研究 メンタリング実習 教育実践研究開発プロジェクト実習 教育実践改善研究実習						①(前)4,(後)4.9,(通年)4,(集中)60 ②(前)0.7
③・他	准教授	森山 潤 (●)	平成20年4月	教員のための情報処理演習(基礎) ※ 教員のための情報処理演習(応用) ※ 学校における実践課題の発見・探究過程 高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善 素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術 教育実践課題解決研究 教育実践研究開発プロジェクト実習						①(後)6.6,(通年)4 ②(前)8,(後)5
④・他	准教授	永田 智子 (●)	平成20年4月	授業における評価の基準作成理論と学力評価法A ※ 授業における評価の基準作成理論と学力評価法B ※ 教育実践研究の組織化と推進 高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善 教育実践課題解決研究 教科の内容・指導法研究Ⅲ(社会科・家庭科) ※ 教育実践研究開発プロジェクト実習						①(後)5.9,(通年)4 ②(前)13.2,(後)4.3
③	講師	伊藤 博之 (●)	平成20年4月	学校カリキュラムのデザイン開発とその評価 学習環境の開発と改善 教育実践課題解決研究 教育実践研究開発プロジェクト実習						①(後)1.6,(通年)4 ②(前)5.1,(後)2.3
③	教授	渡邊 満 (●)	平成20年4月	学校における心の教育の実践研究A 学校における心の教育の実践研究B 道徳教育及び道徳授業の理論と実践 道徳授業の教材及び指導過程の実践開発 心の教育総合研究 道徳教育諸理論と道徳の授業づくり ※ 心の教育実地研究Ⅰ(学校における「心の教育」の実践) 心の教育実地研究Ⅱ(アクション・リサーチ) 心の教育実地研究Ⅲ(ケースカンファレンス)						①(前)5.8,(集中)138 ②(前)1,(後)3.6
③・③	教授	新井 聖 (●)	平成20年4月	児童生徒の問題行動に関する事例研究A 児童生徒の問題行動に関する事例研究B 生徒指導のための協働的指導体制の事例研究 心の教育総合研究 心の教育実地研究Ⅰ(学校における「心の教育」の実践) 心の教育実地研究Ⅱ(アクション・リサーチ) 心の教育実地研究Ⅲ(ケースカンファレンス)						①(前)4.4,(集中)120 ②(前)3,(後)3.4
③	教授	古川 雅文 (●)	平成20年4月	学校における心の教育の実践研究A 学校における心の教育の実践研究B キャリア教育実践プログラムの開発 心の教育総合研究 生徒指導とキャリア教育の実践 心の教育実地研究Ⅰ(学校における「心の教育」の実践) 心の教育実地研究Ⅱ(アクション・リサーチ) 心の教育実地研究Ⅲ(ケースカンファレンス)						①(前)2.8,(後)4,(集中)120 ②(前)2,(後)2
③	教授	吉田 寿夫 (●)	平成20年4月	児童生徒を活かす学級経営の実践演習A 児童生徒を活かす学級経営の実践演習B 人間関係に関わる諸問題への予防・介入策開発 心の教育総合研究 心の教育実地研究Ⅰ(学校における「心の教育」の実践) 心の教育実地研究Ⅱ(アクション・リサーチ) 心の教育実地研究Ⅲ(ケースカンファレンス)						①(前)6,(集中)120 ②(前)0.6,(後)2.2,(集中)60
③・③	教授	ヤギ・ダリル・ タキソウ (●)	平成20年4月	学校における心の教育の実践研究A 学校における心の教育の実践研究B キャリア教育実践プログラムの開発 教育相談の理論と技能開発 心の教育総合研究 心の教育実地研究Ⅰ(学校における「心の教育」の実践) 心の教育実地研究Ⅱ(アクション・リサーチ) 心の教育実地研究Ⅲ(ケースカンファレンス)						①(前)3.2,(後)1.1,(集中)120 ②なし
③	教授	小寺 正一 (●)	平成20年4月	学校における心の教育の実践研究A 学校における心の教育の実践研究B 道徳教育及び道徳授業の理論と実践 道徳授業の教材及び指導過程の実践開発 心の教育総合研究 心の教育実地研究Ⅰ(学校における「心の教育」の実践) 心の教育実地研究Ⅱ(アクション・リサーチ) 心の教育実地研究Ⅲ(ケースカンファレンス)						①(前)6.8,(集中)120 ②(後)1.4
③	准教授	松本 剛 (●)	平成20年4月	児童生徒の問題行動に関する事例研究A 児童生徒の問題行動に関する事例研究B 教育相談の理論と技能開発 心の教育総合研究 生徒指導とキャリア教育の実践 心の教育実地研究Ⅰ(学校における「心の教育」の実践) 心の教育実地研究Ⅱ(アクション・リサーチ) 心の教育実地研究Ⅲ(ケースカンファレンス)						①(後)4.4,(集中)120 ②(前)1,(後)3
③	准教授	安原 一樹 (●)	平成20年4月	教員のための人権教育の理論と方法A ※ 教員のための人権教育の理論と方法B ※ 地域教育活動プログラムの開発 心の教育総合研究 心の教育実地研究Ⅰ(学校における「心の教育」の実践) 心の教育実地研究Ⅱ(アクション・リサーチ) 心の教育実地研究Ⅲ(ケースカンファレンス)						①(前)4,(後)3.2,(集中)120 ②(前)2.1,(後)2.1,(通年)0.3
③・③	准教授	淀澤 勝治 (●)	平成20年4月	授業の指導計画と教材研究の演習A ※ 授業の指導計画と教材研究の演習B ※ 学校における心の教育の実践研究A 学校における心の教育の実践研究B 道徳教育及び道徳授業の理論と実践 道徳授業の教材及び指導過程の実践開発 心の教育総合研究 道徳教育諸理論と道徳の授業づくり ※ 心の教育実地研究Ⅰ(学校における「心の教育」の実践) 心の教育実地研究Ⅱ(アクション・リサーチ) 心の教育実地研究Ⅲ(ケースカンファレンス)						①(前)8.8,(集中)134 ②(前)1,(後)3.1,(通年)0.4

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任等の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
⑤	講師	山中 一英 (●)	平成20年4月	児童生徒を活かす学級経営の実践演習A 児童生徒を活かす学級経営の実践演習B 円滑な学級経営のための力量形成 心の教育総合研究 心の教育実践研究Ⅰ(学校における「心の教育」の実践) 心の教育実践研究Ⅱ(アクション・リサーチ) 心の教育実践研究Ⅲ(ケースカンファレンス)						①(前)6,(後)4,(集中)120 ②(前)3.2,(後)2.7
⑤	助教	隈元 みちる (●)	平成20年4月	学校における心の教育の実践研究A 学校における心の教育の実践研究B 教育相談の理論と技能開発 心の教育総合研究 心の教育実践研究Ⅰ(学校における「心の教育」の実践) 心の教育実践研究Ⅱ(アクション・リサーチ) 心の教育実践研究Ⅲ(ケースカンファレンス)						①(前)3.2,(集中)120 ②(後)2.6
⑤	教授	松下 健二 (●)	平成20年4月	教科の授業づくりと授業分析・評価 教育実践研究(アクション・リサーチ) 教科の内容・指導法研究Ⅳ(理科・体育科) ※ 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクションセミナー インターンシップ						①なし ②(後)2.7,(通年)2
⑤・他	教授	原田 智仁 (●)	平成20年4月	教科の授業づくりと授業分析・評価 教育実践研究(アクション・リサーチ) 教科の内容・指導法研究Ⅲ(社会科・家庭科) ※ 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクションセミナー インターンシップ						①なし ②(前)2.7,(後)16.1
⑤・他	教授	初田 陸 (●)	平成20年4月	特別活動指導と自治的文化的活動の展開 教育実践研究(アクション・リサーチ) 教科の内容・指導法研究Ⅱ(算数科・図工科) ※ 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクションセミナー インターンシップ						①なし ②(前)7.3,(後)7,(集中)30
⑤・⑤	教授	開 浩和 (●)	平成20年4月	特色あるカリキュラムづくりの理論と実践A 特色あるカリキュラムづくりの理論と実践B 特別活動指導と自治的文化的活動の展開 総合学習の創造過程と評価法 教育実践研究(アクション・リサーチ) 教科の内容・指導法研究Ⅴ(生活科・総合学習・英語) ※ 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクションセミナー インターンシップ						①(前)6 ②(前)3,(後)5.7,(集中)60
⑤・⑤	教授	吉川 芳則 (●)	平成20年4月	児童生徒を活かす学級経営の実践演習A 児童生徒を活かす学級経営の実践演習B 学級づくりと教育的関係の構築 生徒指導とキャリア教育の実践 教育実践研究(アクション・リサーチ) 教科の内容・指導法研究Ⅰ(国語科・音楽科) ※ 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクションセミナー インターンシップ						①(前)6 ②(前)0.3,(後)5.7,(通年)0.4
⑤	教授	千駄 忠至 (●)	平成20年4月	教育実践基礎研究Ⅰ(レポート作成法の研究) 教育実践基礎研究Ⅱ(教育実践研究法の研究) 教育実践研究(アクション・リサーチ) 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクションセミナー インターンシップ						①(後)2 ②なし
⑤	准教授	鈴木 正敏 (●)	平成20年4月	総合学習の創造過程と評価法 教育実践基礎研究Ⅱ(教育実践研究法の研究) 教育実践研究(アクション・リサーチ) 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクションセミナー インターンシップ						①なし ②(前)4.5,(後)2.6,(通年)0.4
⑤	准教授	大西 久 (●)	平成20年4月	教育実践基礎研究Ⅱ(教育実践研究法の研究) 教育実践研究(アクション・リサーチ) 教科の内容・指導法研究Ⅱ(算数科・図工科) ※ 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクションセミナー インターンシップ						①なし ②(前)4.3,(後)5
⑤	准教授	別惣 淳二 (●)	平成20年4月	教育実践者の専門的な思考形式とその知識基盤 教育実践基礎研究Ⅰ(レポート作成法の研究) 教育実践基礎研究Ⅱ(教育実践研究法の研究) 教育実践研究(アクション・リサーチ) 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクションセミナー インターンシップ						①(後)4.9 ②(前)7.1,(後)5.1,(通年)0.7
⑤	准教授	加藤 久恵 (●)	平成20年4月	教科の授業づくりと授業分析・評価 教育実践研究(アクション・リサーチ) 教科の内容・指導法研究Ⅱ(算数科・図工科) ※ 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクションセミナー インターンシップ						①なし ②(前)2,(後)2.4
⑤	准教授	前芝 武史 (●)	平成20年4月	障害のある児童への指導と支援方法 教育実践基礎研究Ⅰ(レポート作成法の研究) 教育実践研究(アクション・リサーチ) 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクションセミナー インターンシップ						①(後)2 ②(前)2.3,(後)8

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任等の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授(副学長)	勝野 眞吾	平成20年4月	カリキュラムの開発と学校の特色づくり 学校危機管理の理論と事例演習 学校改善のための教育調査法						
兼任	教授	藤井 穂行	平成20年4月	教員のための人権教育の理論と方法A ※ 教員のための人権教育の理論と方法B ※						
兼任	教授	崎谷 眞也	平成21年4月	高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善 素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術						
兼任	教授	安部 崇慶	平成20年4月	教員の社会的役割と自己啓発A ※ 教員の社会的役割と自己啓発B ※						
兼任	教授	竹内 俊一	平成21年4月	高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善 素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術						
兼任	教授	堀美 茂明	平成21年4月	素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術						
兼任	教授	長瀬 久明	平成20年4月	教員のための情報処理演習(基礎) ※ 教員のための情報処理演習(応用) ※						
兼任	教授	福本 謙一	平成21年4月	高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善 素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術						
兼任	教授	堀江 祐嗣	平成21年4月	高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善 素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術						
兼任	教授	福田 光亮	平成21年4月	素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術						
兼任	教授	柘植 雅義	平成20年4月	学校における特別支援教育への対応と方法A ※ 学校における特別支援教育への対応と方法B ※ 障害のある児童への指導と支援方法						
兼任	准教授	宇野 宏幸	平成21年4月	障害のある児童への指導と支援方法	兼任	教授	宇野 宏幸(46)	平成21年4月	障害のある児童への指導と支援方法	平成20年4月1日付け 教授へ昇任◎
兼任	准教授	岡本 信一	平成22年4月	教科の内容・指導法研究Ⅰ(国語科・音楽科) ※						
兼任	准教授	南越 猛	平成21年4月	素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術						
兼任	准教授	高田 俊也	平成21年4月	高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善 素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術						
兼任	准教授	吉田 達弘	平成21年4月	高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善 素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術						
兼任	准教授	森廣 浩一郎	平成21年4月	素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術						
兼任	准教授	渡邊 陸信	平成20年4月	人間的成長を促す教育の理論と実践A 人間的成長を促す教育の理論と実践B						
兼任	准教授	井澤 信三	平成20年4月	学校における特別支援教育への対応と方法A ※ 学校における特別支援教育への対応と方法B ※						
兼任	准教授	石野 秀明	平成21年4月	家庭教育支援の実践						
兼任	講師	宮元 博章	平成20年4月	学校改善のための教育調査法						
兼任	講師	森田 啓之	平成20年4月	地域教育活動プログラムの開発						
兼任	講師	秋光 恵子	平成21年4月	教育相談の理論と技能開発						
兼任	講師	久井 英輔	平成20年4月	学校改善のための教育調査法						
兼任	講師	大関 達也	平成20年4月	人間的成長を促す教育の理論と実践A 人間的成長を促す教育の理論と実践B 教科の授業づくりと授業分析・評価 教育実践研究(アクション・リサーチ) 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクシオンセミナー インターンシップ						
兼任	講師	大辻 裕彦	平成21年4月	教育実践基礎研究Ⅰ(レポート作成法の研究) 教育実践研究(アクション・リサーチ) 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクシオンセミナー インターンシップ						
兼任	講師	田畑 八郎	平成20年4月	教育実践基礎研究Ⅰ(レポート作成法の研究) 教育実践研究(アクション・リサーチ) 実地研究Ⅰ(基本実習) 実地研究Ⅱ(発展実習) 実地研究Ⅲフレクシオンセミナー インターンシップ						
兼任	教諭	小山 貞雄	平成21年4月	学習環境の開発と改善						
兼任	教諭	服部 英雄	平成20年4月	教育実践研究の組織化と推進						
兼任	講師	祇園 全穂	平成20年4月	教育実践課題解決研究 教育実践研究開発プロジェクト実習 教育実践研究の組織化と推進 高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善 素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術						
兼任	講師	梅田 規誓	平成20年4月	児童生徒の問題行動に関する事例研究A 児童生徒の問題行動に関する事例研究B						
兼任	講師	雲井 弘幸	平成20年4月	教育実践課題解決研究 教育実践研究開発プロジェクト実習						
兼任	講師	山下 裕	平成20年4月	教育実践課題解決研究 教育実践研究開発プロジェクト実習						
兼任	講師	丹羽 孝昭	平成20年4月	教育実践課題解決研究 教育実践研究開発プロジェクト実習						
兼任	講師	松田 博康	平成20年4月	教育実践課題解決研究 教育実践研究開発プロジェクト実習						
兼任	講師	丸山 隆義	平成21年4月	学級づくりと教育的関係の構築						
兼任	講師	島崎 保	平成20年4月	人間的成長を促す教育の理論と実践A ※ 人間的成長を促す教育の理論と実践B ※						
兼任	講師	前橋 信和	平成21年4月	生徒指導のための協働的指導体制の事例研究						
兼任	講師	福井 景子	平成20年4月	円滑な学級経営のための力量形成						
兼任	講師	山本 恵三	平成20年4月	メンタリングの理論と実践 教育実践研究の組織化と推進						
兼任	講師	西本 弘子	平成20年4月	学校における実践課題の発見・探究過程						
兼任	講師	山崎 裕正	平成20年4月	キャリア教育実践プログラムの開発						
兼任	講師	住本 克彦	平成20年4月	学校における心の教育の実践研究A 学校における心の教育の実践研究B キャリア教育実践プログラムの開発 教育相談の理論と技能開発 人間関係に関わる諸問題への予防・介入策開発 心の教育総合研究 心の教育実践研究Ⅲ(ケースカンファレンス)						
兼任	講師	大嶋 澄子	平成20年4月	道徳教育及び道徳授業の理論と実践						
兼任	講師	五百蔵 佳世子	平成21年4月	家庭教育支援の実践						
兼任	講師	大島 剛	平成20年4月	児童生徒の問題行動に関する事例研究A						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任 等の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任 等の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
兼任	講師	木岡 一明 (●)	平成20年4月	学校組織マネジメントと学校評価 教育施策の立案と評価 開かれた学校づくりの事例と実践演習 学校改善プラン・教育行政改善プランの開発						
兼任	講師	高橋 美由紀 (●)	平成22年4月	教科の内容・指導法研究Ⅴ（生活科・総合学習・英語）※						
兼任	講師	中尾 豊喜 (●)	平成20年4月	児童生徒の問題行動に関する事例研究A キャリア教育実践プログラムの開発						
兼任	講師	橋本 和明 (●)	平成20年4月	児童生徒の問題行動に関する事例研究A 児童生徒の問題行動に関する事例研究B						
兼任	講師	塚本 一男 (●)	平成20年4月	学校カリキュラムのデザインー開発とその評価ー 学習環境の開発と改善						
兼任	講師	栗木 剛 (●)	平成20年4月	地域教育活動プログラムの開発						
兼任	講師	小田 浩伸 (●)	平成20年4月	学校における特別支援教育への対応と方法A						
兼任	講師	木村 慶 (●)	平成21年4月	生徒指導のための協働的指導体制の事例研究						
兼任	講師	藤原 正伸 (●)	平成20年4月	地域教育活動プログラムの開発						
兼任	講師	原田 耕一郎 (●)	平成21年4月	生徒指導のための協働的指導体制の事例研究						
兼任	講師	早田 恵美 (●)	平成21年4月	道徳授業の教材及び指導過程の実践開発						
兼任	講師	角野 緑子 (●)	平成20年4月	キャリア教育実践プログラムの開発						

(2) 科目別教員数一覧

区分	職名	科目分類								合 計	備 考	
		共通科目						専 門 科 目	実習科目			
		①領域	②領域	③領域	④領域	⑤領域	その他の領域					小 計
専	教 授	()	(2) 2	(3) 3	(3) 3	(1) 1	()	(9) 9	(16) 16	(16) 16	(41) 41	
	准教授	()	(1) 1	(1) 1	(3) 3	(1) 1	()	(6) 6	(13) 13	(13) 13	(32) 32	
	講 師	()	()	()	(1) 1	()	()	(1) 1	(2) 2	(2) 2	(5) 5	
	助 教	()	()	(1) 1	()	()	()	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(3) 3	
専・他	教 授	()	()	()	()	()	()	()	(3) 3	(3) 3	(6) 6	
	准教授	()	(1) 1	()	()	()	(1) 1	(2) 2	(2) 2	(2) 2	(6) 6	
	講 師	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	助 教	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
実・専	教 授	(1) 1	(1) 1	(2) 2	(2) 2	()	()	(6) 6	(7) 7	(7) 7	(20) 20	※共通科目②領域及び ③領域の准教授は同じ 教員である。
	准教授	()	(1) 1	(1) 1	()	()	()	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(3) 3	
	講 師	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	助 教	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
実・み	教 授	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	准教授	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	講 師	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	助 教	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
兼 担	教 授	()	()	()	()	(2) 2	(2) 2	(4) 4	(8) 9	()	(12) 13	※平成20年4月1日付け 教授昇任による教員数 の変更
	准教授	()	()	()	()	()	(2) 2	(2) 2	(7) 6	()	(9) 8	
	講 師	()	()	()	()	()	(1) 1	(1) 1	(6) 6	(2) 2	(9) 9	
	助 教	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	教 諭	()	()	()	()	()	()	()	(2) 2	()	(2) 2	
兼 任	教 授	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	准教授	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
	講 師	()	()	(5) 5	()	()	(2) 2	(7) 7	(24) 24	(5) 5	(36) 36	
	助 教	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
合 計	教 授	(1) 1	(3) 3	(5) 5	(5) 5	(3) 3	(2) 2	(19) 19	(34) 35	(26) 26	(79) 80	
	准教授	()	(3) 3	(2) 2	(3) 3	(1) 1	(3) 3	(11) 11	(23) 22	(16) 16	(50) 49	
	講 師	()	()	(5) 5	(1) 1	()	(3) 3	(9) 9	(32) 32	(9) 9	(50) 50	
	助 教	()	()	(1) 1	()	()	()	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(3) 3	
	教 諭	()	()	()	()	()	()	()	(2) 2	()	(2) 2	

(3) 専任教員交代の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退等含む）等の理由
1	該当なし		
2			
3			

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成19年12月3日)	① 設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の理論及び応用を教授研究するという大学院の目的、さらに理論と実践を融合して専ら小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び幼稚園の高度の専門的な能力及び優れた資質を有する教員の養成のための教育を実施するという教職大学院の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。	・本学は、すでに昨年度から同様の教育課程での教育活動を実施している。そこでの成果と課題を評価によって明確にしておき、今年度正式発足した教職大学院の目的・趣旨に沿って、FD活動を一層活発化するなど、一層の教育研究活動の充実に努めている。	
	② 夜間クラスで実習を免除できない場合に、各コースで実習内容に沿った「独自のプログラム」を用意することとなっているが、その内容が不明確である。実習を免除しない学生に対しては教職大学院の趣旨を踏まえた実習を確実に履修させること。また、免除しない場合の夜間クラスの履修モデルを作成し、学生への履修指導を適切に行うこと。	・『夜間クラスで実習の免除ができない場合の「独自プログラム」について』参照（添付資料）	
	③ 学生が各年次にわたって適切に授業科目を履修するため、1年間に登録できる単位数について、単位の実質化の観点から再検討し改善すること。	・単位の実質化をより一層図るため、学生が1年間に履修科目として登録することの単位数の上限を「40単位」から「36単位」へ引き下げた。 ・兵庫教育大学大学院学校教育研究科履修規程（抜粋） （履修の登録） 第7条 学生は、当該学年内に履修しようとする授業科目について、別に定めるところに従い履修登録を行わなければならない。 第7条の2 教育実践高度化専攻に所属する学生が1年間に履修登録することができる単位数の上限は、36単位とする。	
	④ 実習を免除するために課すレポートの内容については、教職経験を適切に評価できるよう明確にするとともに、免除の判定方法を明確にすること。なお、評価にあたっては、所属長や任命権者が評価する資料を活用するなど、客観性が担保されるよう配慮すること。	・学生が免除を希望する各実習科目毎に設定した課題に対しレポート等を課し、教職大学院に設置した各コース会議、実習連絡調整委員会及び全学の教務委員会の議を経て学長が決定する。 ・申請者（学生）から提出された実習を免除する力量を有すると評価できる資料（学部の教育実習の指導資料、教育研究所等における発表資料、教育研究論文等）を判定の補助資料として活用する。	

7 情報提供に関する事項

① 設置認可申請書

- a ホームページに公表の有無 (☒ 有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成20年6月頃予定)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置認可申請書」掲載ページへのリンク
(☒ 承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.hyogo-u.ac.jp/>)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (☒ 有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成20年6月頃予定)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(☒ 承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.hyogo-u.ac.jp/>)

夜間クラスで実習の免除ができない場合の「独自プログラム」について

〔授業実践リーダーコース〕

●実習科目「メンタリング実習」(2単位)

「メンタリング実習」は1年次配当科目であるため、入学当初に実習内容に係るレポートを提出させ、メンターとしての力量を確認し、免除可能とするかどうかの判断をする。

免除ができない場合は、次のプログラムで実習を行う。

- ① 教育実習指導関係及び教員研修指導関係に係るメンターとしての力量を高めるため、1年次の4月～5月の土曜日、日曜日を活用して、メンターとしての力量形成の特別授業(演習)を行い、レポートを提出させ、その内容を確認して免除可能かどうかの判断を行う。
- ② ①で免除できないと判断した場合、教育実習指導関係は、神戸市内の中学校夜間学級において実習を行う。また、教員研修指導関係は、夏季休業期間中に年次休暇等を活用し、兵庫県立教育研修所で実習を行う。実習内容は、原則として昼間クラスと同様とする。

●実習科目「教育実践研究開発プロジェクト実習」(4単位) 「教育実践改善研究実習」(4単位)

「教育実践研究開発プロジェクト実習」及び「教育実践改善研究実習」は2年次配当科目である。1年次末において、1年次で履修した授業科目と勤務校での実践の成果をレポートとして提出させ、その力量を確認し、免除可能かどうかの判断をする。

免除ができない場合は、次のプログラムで実習を行う。

- ① 1年次の春期休業中の夜間を活用し、提出されたレポートの問題点に応じた特別授業(演習)を行い、再度レポートを作成させ、その内容を確認して免除可能かどうかの判断を行う。
- ② ①で免除できないと判断した場合、神戸市内の中学校夜間学級において実習を行う。実習期間は、「教育実践研究開発プロジェクト実習」は5月及び10月、「教育実践改善研究実習」は11月にそれぞれ行うこととし、実習内容は原則として昼間クラスと同様とする。

〔心の教育実践コース〕

●実習科目「心の教育実地研究Ⅰ(学校における「心の教育」の実践)」(4単位)

「心の教育実地研究Ⅰ」は1年次配当科目であるため、入学当初に実習内容に係るレポートを提出させ、学校現場の取り組みについての認識と理解の状況を確認し、免除するかどうかの判断をする。

免除ができない場合は、次のプログラムで実習を行う。

- ① 心の教育に係る学校現場での取り組みについての理解と認識を深めるため、5月～7月の期間に特別授業(演習・事例検討等を含む。)を実施し、7月に再度レポートの提出を求め、その内容を確認して免除可能かどうかの判断を行う。
- ② ①で免除不可と判断した場合、1年次の2月に神戸市内の中学校夜間学級又は定時制高等学校において実習を行う。実習の内容は、原則として昼間クラスと同様とし、学校現場の取り組みについての認識と理解を深める体験的なものを重視することとする。

●実習科目「心の教育実地研究Ⅱ(アクション・リサーチ)」(4単位)

「心の教育実地研究Ⅱ」は2年次配当科目であるため、実習に代わる研究計画を2年次の4月に提出させ、その実効性などを確認し、免除可能かどうかの判断をする。

免除ができない場合は、次のプログラムで実習を行う。

- ① 学校における心の教育を改善するための力量向上を目的とし、5月～6月の期間に特別授業(演習、事例検討等を含む。)を実施し、7月に再度レポートの提出を求め、その内容を確認して免除可能かどうかの判断を行う。
- ② ①で免除不可と判断した場合、2年次の9月に神戸市内の中学校夜間学級又は定時制高等学校において実習を行う。実習内容は、原則として昼間クラスと同様とし、学校における心の教育を改善するための力量向上のための体験的実習を重視したものとする。